
急性期病態学

橋爪	洋	教授
川股	知之	教授*
神人	正寿	教授*
中尾	直之	教授*
西村	好晴	教授*
原	勲	教授*
山田	宏	教授*

2 年次通年・必修**2 単位・60 時間**

【概要・目的】

身体の構造と機能、基礎病態学で学んだ知識をもとに、各種急性疾患の病因、症状、診断、治療について看護に必要な知識を学習する。(オムニバス方式)

【到達目標】

- 1) 急激に変化する緊急疾患、周手術期の患者の症状を理解し、その治療、看護への知識を習得する。
- 2) 実際の症例提示を通して、病態と患者の多様性を学ぶ。

【内容・スケジュール】

- 1) ~ 4) 神経外科 (中尾教授):
神経診断学、脳血管障害、脳腫瘍、頭部外傷・水頭症等
- 8) ~ 11) 消化器外科 (橋爪教授):
消化性潰瘍、イレウス、胆石症、胃癌・大腸癌・肝癌・膵癌等
- 12) ~ 14) 麻酔科 (川股教授):
麻酔に必要な生理学、麻酔薬と筋弛緩薬、麻酔法等
- 15) ~ 18) 循環器・呼吸器・乳腺外科 (西村教授):
先天性心疾患、弁疾患、不整脈、心臓腫瘍・外傷、虚血性心疾患、血管疾患、呼吸器疾患、乳腺疾患
- 19) ~ 22) 皮膚科 (神人教授):
皮膚疾患の基礎と代表的疾病 (炎症、角化異常、感染、腫瘍等)
- 23) ~ 26) 整形外科 (山田教授・橋爪教授):
診断学・治療学総論、脊椎・脊髄疾患、脊椎・脊髄損傷、関節疾患、四肢骨折・外傷、骨軟部腫瘍、感染性疾患、疾患・外傷
- 27) ~ 30) 泌尿器科 (原教授):
症候と検査、悪性腫瘍、尿路性器感染症と尿路結石症、排尿障害

【評価】

筆記試験 (90%)、出席状況 (10%)

【教科書】

講義プリントなど

【推薦参考図書】

- 1) 北村聖編：臨床病態学Ⅰ 第2版 ニューヴェルヒロカワ 2013
 - 2) 馬場元毅：絵でみる脳と神経 第4版 医学書院 2018
 - 3) 後藤秀実監修：症状からみた消化器疾患の診断と治療 第1版 診断と治療社 2006
 - 4) 太城力良編：「新・麻酔看護マニュアル」メディカ出版 2003
 - 5) 高崎眞弓：「イラスト麻酔科」文光堂 2003
 - 6) 中村喜次編：やさしくわかる心臓血管外科 照林社 2018
 - 7) 正岡昭監修，藤井義敬編：呼吸器外科学 南山堂 2009
 - 8) 坂元吾衛・野口昌邦監修：乳腺疾患の臨床 金原出版 2006
 - 9) 古川福実編著：皮膚科典型アトラス560 日本医事新報社 2008
 - 10) 石川 治、古川福実、伊藤雅章編著：ナースの実践皮膚科学 中外医学社 2005
 - 11) 久保俊一ほか編：図解整形外科第3版 金芳堂 2017
 - 12) 松村譲児ほか監修：病気がみえる vol.11 運動器・整形外科 MEDIC MEDIA 2017
 - 13) 栗田孝・八竹直監修，奥山明彦編：TEXT 泌尿器科学 第3版 南山堂 2005
 - 14) 西沢理：New 泌尿器科学 第2版 南江堂 2007
-

【その他】